

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

その他の有価証券・・・市場性のあるものは時価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を実施している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定 期 預 金	1,000,000	0	0	1,000,000
小 計	1,000,000	0	0	1,000,000
特定資産				
退 職 給 付 引 当 預 金	37,498,250	1,948,530	8,570,580	30,876,200
資 料 館 設 立 積 立 預 金	150,000,000	0	50,000,000	100,000,000
展 覧 会 事 業 引 当 預 金	187,000,000	0	22,600,000	164,400,000
修 繕 積 立 預 金	30,000,000	0	0	30,000,000
減 価 償 却 引 当 預 金	67,579,744	19,435,364	0	87,015,108
小 計	472,077,994	21,383,894	81,170,580	412,291,308
合 計	473,077,994	21,383,894	81,170,580	413,291,308

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
小 計	1,000,000	(0)	(1,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当預金	30,876,200	—	(0)	(30,876,200)
資料館設立積立預金	100,000,000	(0)	(100,000,000)	—
展覧会事業引当預金	164,400,000	(0)	(164,400,000)	—
修繕積立預金	30,000,000	(0)	(30,000,000)	—
減価償却引当預金	87,015,108	(0)	(87,015,108)	—
小 計	412,291,308	(0)	(381,415,108)	(30,876,200)
合 計	413,291,308	(0)	(382,415,108)	(30,876,200)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	453,316,421	91,146,810	362,169,611
車 両 運 搬 具	3,200,371	1,951,422	1,248,949
什 器 備 品	34,497,419	23,461,882	11,035,537
商 標 権	804,000	705,500	98,500
ソ フ ト ウ ェ ア	626,000	62,600	563,400
合 計	492,444,211	117,328,214	375,115,997

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
米 国 国 債	36,335,241	37,837,373	1,502,132
フ ラ ン ス 国 債	9,169,568	9,249,126	79,558
ノムラヨーロッパファイナンス	32,482,004	32,849,937	367,933
ノムラヨーロッパファイナンス	50,000,000	50,000,000	0
合 計	127,986,813	129,936,436	1,949,623